民生福祉常任委員会記録 (所管事務調査分)

【開催日】 平成31年2月22日

【開催場所】 第2委員会室

【開会・散会時間】 午前9時~午後3時33分

【出席委員】

委	員	長	扣	永	美	子	副委	美員 長	旦	田	伸	幸
委		員	大	井	淳-	一朗	委	員	杉	本	保	毑
委		員	恒	松	恵	子	委	員	松	尾	数	則
委		員	矢	田	松	夫						

【欠席委員】 なし

【委員外出席議員等】

議 長 小 野 泰

【執行部出席者】

副市長	古	JII	博	三					
市民部長	城	戸	信	之	市民部次長兼市民生活課長	藤	Щ	雅	之
環境課長	木	村	清冽	欠郎	環境課課長補佐	湯	淺		隆
福祉部長	岩	本	良	治	福祉部次長兼高齢福祉課長	兼	本	裕	子
福祉部次長兼国保年金課長	桶	谷	_	博	高齢福祉課技監	洹	野	靜	恵
高齢福祉課課長補佐	河	田	圭	司	高齢福祉課主査	石	井	尚	子
高齢福祉課主査兼介護保険係長	篠	原	紀	子	高齢福祉課主査兼地域包括支援センター所長	荒	Ш	智	美
高齢福祉課高齢福祉係長	扣	谷	雅	俊	国保年金課課長補佐	石	橋	啓	介
国保年金課国保係長	石	田	由言	己子	国保年金課収納係長	上	田	幸	生
国保年金課年金高齢医療係長	11]	隅	貴	恵	国保年金課特定健診係長	別	府	奈約	者美
病院事業管理者	矢	賀		健	病院局事務部長	堀	JII	順	生
病院局事務部次長兼医事課長	岡	原	_	恵	病院局総務課長兼庶務係長	和	氣	康	隆
病院局総務課課長補佐兼経理係長	藤	本	義	忠	病院局総務課経理係主任	村	上	陽	子
病院局医事課医事係長	佐々	木	秀	樹					

【事務局出席者】

事務局長	中村聡	議事係主任	原川寛	子
------	-----	-------	-----	---

【付議事項】

- 1 議案第4号 平成30年度山陽小野田市国民健康保険特別会計補正予算 (第3回) について(国保)
- 2 議案第6号 平成30年度山陽小野田市後期高齢者医療特別会計補正予 算(第3回)について(国保)

- 3 議案第5号 平成30年度山陽小野田市介護保険特別会計補正予算(第4回)について(高齢)
- 4 議案第9号 平成30年度山陽小野田市病院事業会計補正予算(第2回) について(病院)
- 5 所管事務調査 病院事業報告について
- 6 平成30年議案第102号 山陽小野田市斎場条例の一部を改正する条 例の制定について(環境)

午前9時 開会

- 1 議案第4号 平成30年度山陽小野田市国民健康保険特別会計補正予算 (第3回) について(国保)
- 2 議案第6号 平成30年度山陽小野田市後期高齢者医療特別会計補正予 算(第3回)について(国保)
- 3 議案第5号 平成30年度山陽小野田市介護保険特別会計補正予算(第4 回)について(高齢)
- 4 議案第9号 平成30年度山陽小野田市病院事業会計補正予算(第2回) について(病院)

(記録については議案分に記載)

5 所管事務調査 病院事業報告について

【議事の概要】

- ・平成30年度患者数等の動向及び資金繰り11月、12月分の報告 (別添資料のとおり)
- ・市民病院経営会議概要12月、1月開催分の報告(別添資料のとおり)

【主な質疑】

大井淳一朗委員 12月の他会計繰入金の説明を求める。

藤本病院局総務課課長補佐 他会計繰入金2億1,643万6,000円の内 訳は救急医療負担金5,290万2,000円、保健衛生行政負担金2 49万7,000円、他会計補助金4,464万1,000円、他会計 繰入金2,308万4,000円、企業債元金償還金9,331万2, 000円となっている。

大井淳一朗委員 償還は一般会計から払うのか、病院の償還か。

藤本病院局総務課課長補佐 企業債元金償還金に係る繰入金は繰入基準により 一般会計から企業債償還金の2分の1又は3分の2を繰り入れる基準内 繰入れである。したがって、企業債元金は病院の企業債償還に対する繰入金相当分である。

大井淳一朗委員 その償還はずっと続くのか。

藤本病院局総務課課長補佐 企業債の償還が続く限り、この繰入金は続くことになる。

大井淳一朗委員 これは新病院建設に関する償還か。

和氣病院局総務課長 新病院建設に関する元金の償還はまだ始まっていない。 主に医療機器及び過去に建設した職員宿舎の償還金となっている。

大井淳一朗委員 償還はいつ終わるのか。

和氣病院局総務課長 医療機器は5年だが、毎年購入している。職員宿舎は平成11年頃に建設している。確認できる書類が手元にないが償還年数は 30年程度ではないか。

山田伸幸副委員長 外国人はどれくらい受診しているか。

岡原病院局事務部次長 人数は把握していないが、受診している。企業の研修 生が多いが、企業の研修担当が通訳を兼ねて一緒に来院することがほと んどである。

山田伸幸副委員長 訪日外国人医療者とは医師なのか、看護師なのか。

岡原病院局事務部次長 患者のことである。

杉本保喜委員 外国人観光客が救急で受診した実績はあるのか。

堀川病院局事務部長 外国人居住者が来たことはある。英語の話せる看護師が 対応した。医師は英語の話せる人が多いという認識である。

大井淳一朗委員 10連休があるが、それを見込んだ予算となっているか。 藤本病院局総務課課長補佐 10連休を見込み、予算を立てている。

6 平成30年議案第102号 山陽小野田市斎場条例の一部を改正する条例 の制定について(環境)

(記録については議案分に記載)

午後3時33分 散会

平成31年2月22日

民生福祉常任委員長 吉 永 美 子